

付箋アプリ 機能仕様書

■改版履歴

| Ver | 日付         | 変更内容 | 備考 |
|-----|------------|------|----|
| 1.0 | 2024/10/19 | 新規作成 |    |
|     |            |      |    |
|     |            |      |    |
|     |            |      |    |
|     |            |      |    |

# 目次

|                    |   |
|--------------------|---|
| 1.機能概要.....        | 3 |
| 2.画面仕様.....        | 4 |
| 2-1.メイン画面.....     | 4 |
| 2-2.画面部品.....      | 4 |
| 2-2-1.タイトルバー.....  | 4 |
| 2-2-2.メニューバー.....  | 4 |
| 2-2-2-1.付箋一覧.....  | 5 |
| 2-2-2-2.<.....     | 5 |
| 2-2-2-3.>.....     | 5 |
| 2-2-2-4.全てクリア..... | 5 |
| 2-2-2-5.クリア.....   | 5 |
| 2-2-2-6.保存.....    | 5 |
| 2-2-3.テキストエリア..... | 5 |
| 2-2-4.ステータスバー..... | 5 |
| 3.制限事項.....        | 6 |
| 3-1.操作結果の確認.....   | 6 |
| 4.開発環境.....        | 7 |

# 1.機能概要

本アプリは、表示しないものを含めてシート 10 枚分のデータを持つ付箋アプリです。

表示領域(テキストエリア)に 1 枚分の付箋シートを表示します。

表示する付箋シートは「付箋一覧」メニューからジャンプして切り替えたり「◀」戻る、「▶」進むボタンで 1 枚ずつ移動して切り替える事ができます。

現在表示しているシート及び持っている全てのシートのデータを削除できます。

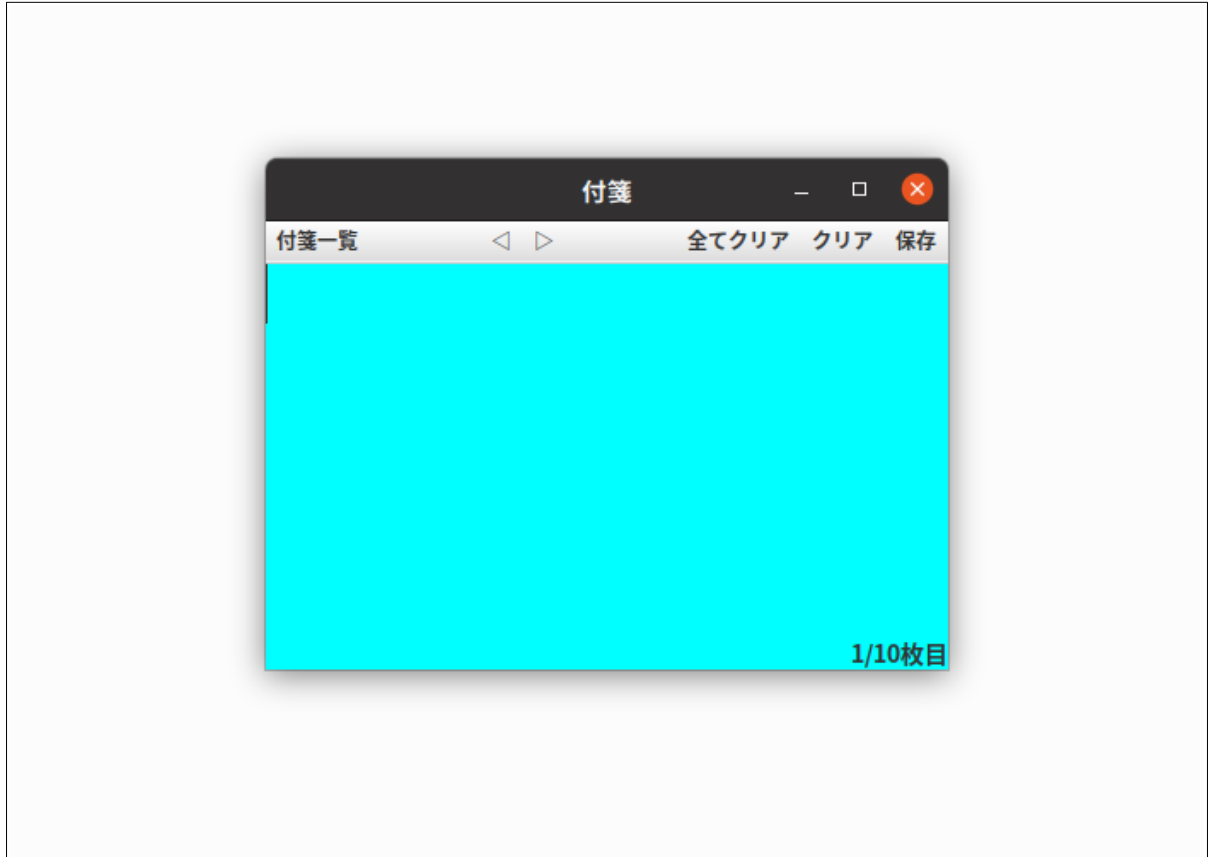
シートの保存ができます。

保存操作を行っていないシートのデータはシートの切り替えやアプリのクローズを行った際に消失します。

アプリの終了はタイトルバーの「X」ボタンを押すことで行います。

## 2.画面仕様

### 2-1.メイン画面



このアプリのメイン画面です。サイズは縦 300px、横幅 400px です。  
ここから遷移する別画面はありません。  
このアプリはこの画面のみで完結します。

## 2-2.画面部品

### 2-2-1.タイトルバー

アプリで設定しているのはタイトルとXボタンを押した時にアプリを終了する事のみ。表示されているボタン・外観等はプラットフォーム依存。

### 2-2-2.メニューバー

アプリの操作に必要な項目は全てここに載っています。

### 2-2-2-1. 付箋一覧

クリックすると「01」「02」…「10」という付箋のインデックスが表示されます。  
インデックスをクリックする事で表示される付箋が切り替わります。

### 2-2-2-2. ◀

クリックする事で表示する付箋のインデックスを1つ前の物に戻す。  
例えば「03」を表示している時に押せば、「02」の付箋が表示されるようになります。  
「01」を表示している時に押しても何も起こりません。

### 2-2-2-3. ▶

クリックする事で表示する付箋のインデックスを1つ後ろに進める。  
例えば「03」を表示している時に押せば、「04」の付箋が表示されるようになります。  
「10」を表示している時に押しても何も起こりません。

### 2-2-2-4. 全てクリア

クリックする事で全てのシートのデータが削除されます。  
確認表示なし。

### 2-2-2-5. クリア

クリックする事で現在表示しているシートのデータが削除されます。  
確認表示なし。

### 2-2-2-6. 保存

クリックする事で現在表示しているシートのデータを保存します。  
このボタンを押さなければデータは保存されないため、シートを移動したり、画面を閉じたりすると表示しているデータは消えます。

## 2-2-3. テキストエリア

付箋データを入力・表示するエリア。  
文字数制限は無いが、表示エリアで表示可能な範囲を超えて入力するとその分は画面に表示されません。

## 2-2-4. ステータスバー

シートの左端に「現在表示しているシートのインデックス/シートの最大数」を表示します。  
「全てクリア」「クリア」「保存」の操作を行った時はインデックス表示の前方にその結果を表示します。  
「全てクリア」「クリア」「保存」の操作を行った時は、必ず結果が表示された事を確認して下さい。  
結果が表示されない場合、操作は完了していません。

## 3.制限事項

### 3-1.操作結果の確認

「全てクリア」「クリア」「保存」の操作を行った時は、必ず結果が表示された事を確認して下さい。  
メニューにフォーカスが当たっていない場合、1回のクリックでフォーカスが当たり、次のクリックでマウスイベントが発生するようです。

そのため、1度クリックしているのに操作が実行されないことがあります。  
結果が表示されない場合、操作は完了していません。

## 4.開発環境

OS : Ubuntu 20.04.3 LTS 64bit

CPU : Intel® Celeron(R) J4005 CPU @ 2.00GHz × 2

メモリ : 8GB

グラフィック : Mesa Intel UHD Graphics 600(GLK2)

Eclipse IDE for Java Developers (includes Incubating components)

Version: 2021-12 (4.22.0)

openjdk version "11.0.20" 2023-07-18

OpenJDK Runtime Environment (build 11.0.20+8-post-Ubuntu-1ubuntu120.04)

OpenJDK 64-Bit Server VM (build 11.0.20+8-post-Ubuntu-1ubuntu120.04, mixed mode, sharing)